

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-06-14号(播磨灘北部)

令和6年7月31日発行

7月31日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(カレニア・ミキモトイ、シャットネラ・アンティカおよびマリーナ、シャットネラ・オバータ)が確認されました。
- ・北部沿岸では注意を要する細胞密度を上回っている地点があります。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分ご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、海域の着色状態にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制:	10細胞/ml
警戒体制:	100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制:	500細胞/ml
警戒体制:	5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制:	50細胞/ml
警戒体制:	500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキュロサ	クロロディウム・ボルクリコイデス	ヘテロシグマ・アガオ
H2	0	0	0	1.3	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	16.0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	3.3	1.3	0	0	0	0
H28	0	0	0	38.0	1.3	0	0	0	0
	5	0	0	12.0	0	0.7	0	0	0
	B-1	0	0	19.3	0.7	0	0	0	0
H30	0	0	0	25.3	0	0	0	0	0
	5	0	3.3	18.0	0	4.0	0	0	0
	B-1	0	0	4.7	0.7	0	0	0	0
H31	0	0	0.7	1.3	0	2.0	0	0	0
	5	0	0.7	2.0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	7.3	0	0	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時1 (西島北側・湾奥)	0	0	0	0	0	1.3	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時2 (西島北側・湾口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0.7	0	0.7	0	0	0

【今後の調査予定】 8月19日の週に定期調査(大阪湾、紀伊水道)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。また、赤潮の発生状況によって臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」としてお知らせします。

お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 鈴木、大野)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>